

宮古高校通信制 特色化・魅力化ビジョン

学校教育目標

- ・ 創造的な知性と豊かな情操を養い、常に真理を探究しようとする意欲のある人間を育成する。
- ・ 自主性に富み、協調と寛容の精神を培い、勤労と責任を重んじる態度を養う。
- ・ 強い意志力を自主的な精神を養い、健康でたくましい身体を育成する。

入学受け入れ方針

- ・ 主体的に学習に取り組める生徒
- ・ 多様な価値観を大切にし、相手を尊重できる生徒
- ・ 将来を考え粘り強く努力できる生徒

教育方法

- ・ 適性にあった科目選択ができるカリキュラム
- ・ 丁寧なレポート添削と面接指導(スクーリング)
- ・ 特別活動・HR活動を通して自己理解と他者理解

育てたい力

- ・ 生涯にわたって学び続ける態度
- ・ 自己を認め、他者を受け入れる心
- ・ 社会人として自律できる力

- ・ 学びに向かう力
- ・ 豊かな人間性
- ・ 思考力と行動力

- ・ 自己学習力
- ・ 問題解決能力
- ・ 協働の精神

- ・ 能動的に学ぶ姿勢
- ・ 自己と他者の承認力
- ・ 主体性

- ・ 勉強と仕事の両立や学び直しが可能
- ・ 前籍校と通算74単位取得で高校卒業資格
- ・ 中学校からの入学者は原則4年間での卒業(3年での卒業も可能)
- ・ 個々の適性に合った科目選択ができる学習カリキュラム
- ・ 年間約30回の日曜スクーリング
- ・ 担任による丁寧な指導
- ・ 全国大会出場実績の卓球部とバドミントン部

魅力化協働パートナー

- ・ 三陸うみねこ法律事務所
- ・ 三陸鉄道株式会社
- ・ 岩手県立宮古短期大学部
- ・ 宮古市産業振興部
- ・ 宮古市地域振興センター

三つの指針

資質・能力

宮古高校通信制 学びの概念図

スクーリング(S)

- ・学校に登校して、先生から直接指導を受けることをいいます。回数は教科ごとに決まっており、その規定回数の授業を受けることができなければ単位を取得することができません。
- ・年間約30回の日曜スクーリング実施
- ・3年で卒業を目指す生徒のために水曜スクーリング実施

レポート(R)

- ・通信制は「自学自習」が基本です。そのため、学習が進んでいるか、きちんと身につけているか(習熟度)を確認する必要があります。そのために行うのがレポート提出です。
- ・レポートは郵送でのやりとりが基本
- ・科目によって回数が異なる
- ・先生が添削し、合格するまで繰り返す

テスト(T)

- ・スクーリング出席数が規定条件を満たし、レポートが全て合格すれば受験資格が得られます。
- ・前期と後期にテストがある
- ・不合格の場合には再テストを受験
- ・合格締切日までに合格する必要あり
- ・テストに合格すると単位認定

日曜スクーリングの生活時程

SHR	8:30- 8:35
1校時	8:40- 9:30
2校時	9:40-10:30
3校時	10:40-11:30
4校時	11:40-12:30
昼食・休憩	12:30-13:15
5校時	13:15-14:05
6校時	14:15-15:05
7校時	15:15-16:05

働きながら学びたい人
学び直しの場を求める人



卒業資格は
全日制高校と同じ

特別活動

対面式、生徒総会、遠足、球技大会、文化祭、ボウリング大会、進路講演会、修学旅行、卒業生を送る会 など

- ・卒業までに30単位時間以上の参加が必要

このような制度もあります ① 定通併修生

- ・対象：高等学校定時制在籍の生徒
- ・教科・科目の一部の受講も可能
- ・単位認定可能

総合的な学習(探究)の時間 生活体験発表

学校生活等の具体的な体験発表をとおして自己や友人の成長する姿を振り返り、今後の生き方について考える。

このような制度もあります ② 科目生

- ・対象：中学校または高等学校卒業生
- ・特定の科目を履修可能
- ・単位は修得できません